

1. 新型コロナウイルス 懸念される変異株

WHOの呼称	β (ベータ株)	γ (ガンマ株)	δ (デルタ株)	ο (オミクロン株)
最初の検出国	南アフリカ	ブラジル/日本	インド	南アフリカ
最も古い検体	2020年8月	2020年12月	2020年10月	2021年11月

2. 重症度分類 (医療従事者が評価する基準)

	軽症	中等症 I 呼吸不全なし	中等症 II 呼吸不全あり	重症
SpO2	96%以上	93～96%	93%以下	
臨床状態	呼吸器症状なし or 咳のみ	呼吸困難 肺炎あり	酸素投与が 必要	ICU入室 or 人工呼吸器

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 診療の手引き・第6.1版より

3. 幡多地域における、陽性判明から療養先決定までの対応

①無症状～軽症

- ・微熱、軽度な症状までの者
- ・概ね高校生以上65歳未満の者

■感染症指定医療機関

- ・幡多けんみん病院

※病床確保フェーズにより

■入院協力医療機関

- ・四万十市民病院 ・渭南病院

※病床確保フェーズにより

■宿泊療養施設 (高知市) 等 (自宅療養含む)

- ・宿泊療養施設1 ・宿泊療養施設2
- ・宿泊療養施設3 ・宿泊療養施設4

②無症状～軽症

- ・基礎疾患のある者
- ・ADLの自立した高齢者、中学生以下

■感染症指定医療機関

- ・幡多けんみん病院
- 入院協力医療機関
- ・四万十市民病院 ・渭南病院

重症化

③(軽症)～中等症等

- ・酸素投与が必要と判断される者
- ・基礎疾患のある者、妊婦、乳幼児

■感染症指定医療機関

- ・幡多けんみん病院
- 入院協力医療機関 (酸素投与可のみ)
- ・四万十市民病院 ・渭南病院

重症者 ・人工呼吸器・ECMO等

■重症者対応医療機関

- ①高知医療センター
- ②高知大学医学部附属病院
- ③近森病院

※ECMOの適応とならない重症者は、幡多けんみんでも対応

4. オミクロン株への対応 (流行状況などにより変わる可能性があります)

※新型コロナ検査陽性者には、全例、変異株スクリーニング検査を実施する。
変異株スクリーニング検査の検査機関は高知県衛生環境研究所(高知市)、
結果は即日判明する。
L452R(デルタ株)変異株PCR検査陰性者では、ゲノム解析を実施する。
結果判明に4-5日かかるため、判明まではオミクロン疑いとして対応する。

1)オミクロン陽性者(疑い含む)への対応(高知県)

- ・1/11～全例、入院か、症状・基礎疾患の有無等に応じて宿泊療養施設を検討

2)退院基準

- ・新型コロナワクチン接種が2回済んでいる場合は、発症日から10日間経過し、かつ症状軽快後72時間経過した場合、退院可能

3)オミクロン陽性者(疑い含む)の濃厚接触者への対応(高知県)

- ・1/11～自宅での待機に変更

5. 薬物療法 (国内で承認済みの薬剤、院内在庫あり)

	軽症	中等症 I	中等症 II	重症
抗ウイルス薬	<ul style="list-style-type: none"> ・モルヌピラビル (経口薬) ※重症化リスク因子のある患者に投与 			
	・レムデシビル			
中和抗体薬	<ul style="list-style-type: none"> ・ソトロビマブ (単剤) ・カリシビマブ/イムデビマブ※ ※オミクロン株による感染には使用しない 			
免疫抑制薬 など			<ul style="list-style-type: none"> ・ステロイド ・バリシチニブ 	
抗凝固薬	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘパリン 			